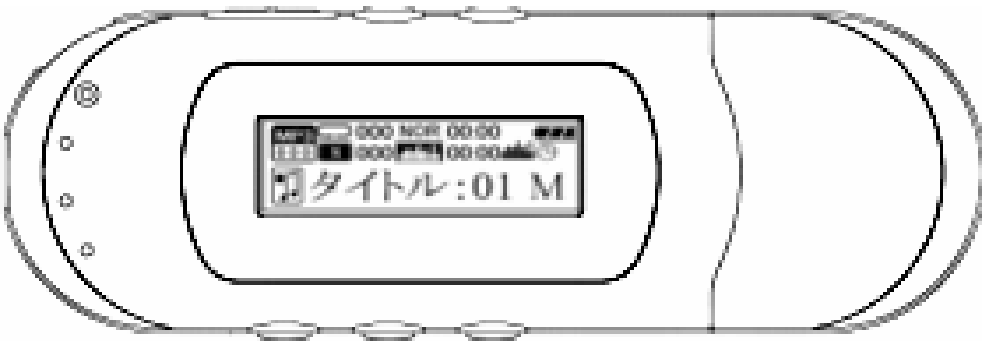
mp3walker

取扱説明書



MP-EB101/102

目　次

ご使用になる前に 1
　本マニュアルに関しての注意事項 1
安全上のご注意 2
　本製品の主な特徴 9
　付属品の確認 10
　動作環境 11
各部の名前と働き 12
　本体各部の名称 12
パソコンとの接続とインストール 15
　パソコンと接続する 15
プレーヤーの電源をオン／オフする 17
プレーヤーのメインメニュー画面 18
パソコンから音楽ファイルを転送する 19
音楽ファイルを再生する 22
再生時の基本操作 23
マイク録音を使う 24
　録音する 24
　録音の一時停止と再開 25
再生中の各種機能を使う 27
　リピートモードを変更する 27
　イコライザの設定を変更する(音楽モードのみ) 29
　3D 音響効果を使用する(音楽モードのみ) 30
　再生スピードを変更する 31
　イントロ再生を使用する 32
　グラフィックモーション表示を変更する 33

区間リピートを使用する 34
ファイルを参照する。 36
ホールド（HOLD）機能 38
プレーヤーの各種設定を変更する 39
省エネ設定 39
言語 41
表示設定 42
システムツール 44
ファイル削除 44
フォーマット 45
リセット 47
システム情報 47
困った時のFAQ 48
製品保証とユーザーサポート 50

ご使用になる前に

ご使用になる前に、本紙をよくお読みの上、正しくお使いください。

本マニュアルに関しての注意事項

1. 本紙の内容につきましては予告なしに変更する場合があります。
2. 本紙内容につきましては万全を期して作成いたしますが、万一誤りまたはお気づきの点がございましたら弊社宛ご連絡くださいますようお願いいたします。

※ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
※ その他、本紙に記載されている会社名･製品名は各社の商標または登録商標です。
※ 本紙は「著作権法」によって、著作権等の権利が保護されています。
※ 本紙の一部または全部について、株式会社ノバックから文書による許諾を得ずに無断で転載または複写（コピー）することは、著作権等の権利侵害となる場合がありますのでご注意ください

安全上のご注意

⚠：本項目は安全確保のために、必ずお読みください。

製品を安全にご使用いただくため、この「安全上のご注意」をご使用の前によくお読みください。

絵表示について

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止する為に、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容を良く理解してから、本文をお読みください。

⚠ **警告**
- この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ **注意**
- この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

△ 記号は、注意 （警告を含む） を促す内容がある

ことを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意） が描かれています。

⃠ 記号は､禁止の行為であることを告げるものです。

図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は、分解禁止）が描かれています。

● 記号は、行為を強制したり指示する内容を告げる

ものです｡図の中に具体的な指示内容 （左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。

お客様または第三者が、この製品の誤使用・故障・その他の不具合およびこの製品の使用によって受けられた
損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

この製品の故障・誤動作・不具合などによって発生した次に掲げる損害などの付随的損害の補償につきましては、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

- お客様または第三者がテープ・ディスクなどへ記録された内容の損害
- 録音・再生などお客様または第三者が製品利用の機会を逸したことによる損害

警　告

機器の内部に水や異物を入れない

機器の開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしない。火災・感電の原因となります。

機器のケースを開けたり改造したりしない

火災・感電の原因となります。点検、修理は販売店または当社サービス窓口にご依頼ください。

風呂、シャワー室では使用しない

風呂、シャワー室など湿度の高いところや、水はねのある場所では使用しない。火災・感電の原因となります。

乳幼児の手の届かないところに置く

あやまって飲み込むおそれがあります。機器や付属品類など取扱いにご注意ください。
万一、お子さまが飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

機器の取扱いに注意

機器を落としたり、カバーやケースがこわれたりした場合は、機器の電源スイッチを切り、点検、修理をご依頼ください。そのまま使用する
と、破裂、液もれにより、火災、けが、周囲を汚損する原因となります。

運転中はイヤホンを使用しない

自転車に乗りながら、または自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にイヤホンを使用しない。また、歩行中にこの機器を使用する場合、特に踏切や交差点などでは周囲の交通に十分注意してください。
交通事故の原因となります。

⚠ 注　意

湿気やほこりの多い場所に置かない

油煙や湯気のあたる調理台、加湿器のそば、湿気やほこりの多い場所に置かない。火災・感電の原因となることがあります。

温度の高い場所に置かない

窓を閉めきった自動車の中や直射日光があたる場所など、異常に温度が高くなる場所に放置しない。
本体や部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。

接続は指定のコードを使用する。

あやまった接続、指定以外のコードの使用、コードの延長をすると発熱し､やけどの原因となることがあります。

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になります。

⚠ 注　意

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。

耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞かない

聴力に悪い影響を与えることがあります。

はじめに

本製品の主な特徴

- ポータブルプレヤーに適した軽量・コンパクト設計。
- MP3・WMA 再生
  (著作権保護機能【DRM】付音楽ファイルは再生できません。)
- 内蔵マイクによる「マイク録音機能」搭載
- USB2.0 インターフェースでデータの高速転送
- USB フラッシュメモリー : 音楽ファイルの他に、データファイルも転送し持ち運べる。

※本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトウェアの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

※本製品およびパソコンの不具合によりデータが破損または消去された場合のデータ内容の保証はご容赦ください。大切なデータについては、こまめにバックアップをお願いいたします。

付属品の確認

本製品をお使いになる前に、すべてそろっているか確かめてください。

- MP3 Player 本体　1 台
- イヤホン　1 本
- USB ケーブル　1 本
- マニュアル（本書）
- 保証書
- ユーザー登録カード

動作環境

対応機種； USB1.1 または USB2.0 インターフェースを持つ DOS/V 対応パソコン、NEC PC98-NX シリーズ、
Apple Macintosh シリーズ

対応 OS； Windows 98 SE （※注） / Windows Me / Windows 2000 / Windows XP
Mac OS 10.2 以降

【注意】

※ Windows 98 SE でご利用の場合、弊社 WEB よりドライバのダウンロード、およびドライバのインストールが必要となります。

P.16 を参照ください。

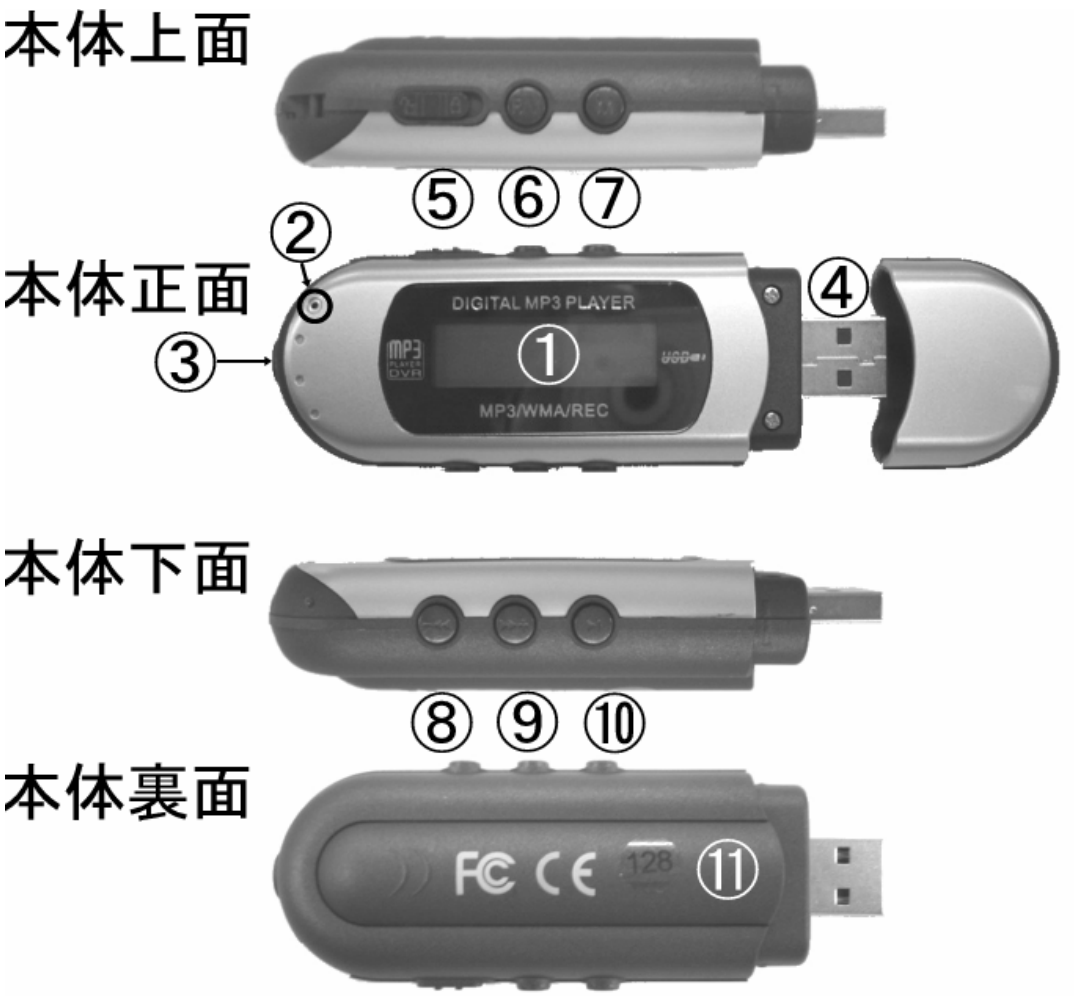
※上記に適合する全ての環境について動作保証するものではありません。

※OS をアップグレードしたパソコン、または自作パソコンでの動作保証はいたしません。

※音楽 CD から録音（リッピング）するには、別途リッピングソフトウェア、または Windows Media Player、i-Tune などが必要です。

各部の名前と働き

❑ 本体各部の名称



① 液晶画面

- 再生中のタイトル、ファイルの形式、各モードの設定状況などの情報を表示します。

② 内蔵マイクロホン

- 内蔵マイクロホンを使用して音声をデジタル録音できます。

③ イヤホン端子

- 付属のイヤホンを接続します。

④ USB 端子

- 付属の USB ケーブルを使用し、パソコンと接続します。

⑤ HOLD スイッチ

- 再生中の各スイッチの操作を禁止します。
- パソコンと接続中は、ファイルの書き込みを禁止します。

⑥ R/V ボタン R/V

- ボリューム表示
- 録音の開始／停止「マイク録音」（長押し）

⑦ メニューボタン M

- メニュー画面の項目選択
- メニュー画面の表示

⑧ 巻戻しボタン (カーソルボタン) ◀◀

- 曲のスキップ
- 曲の早送り・巻き戻し（再生中押し続ける）

⑨ 早送りボタン (カーソルボタン) ▶▶+

- 曲のスキップ
- 曲の早送り・巻き戻し（再生中押し続ける）

⑩ 電源 および、再生/一時停止ボタン (決定ボタン) ▶I

- 電源のオン／オフ（約 2 秒長押し）
- 音楽の再生／一時停止
- 録音の開始／一時停止
- 各メニューモードの決定

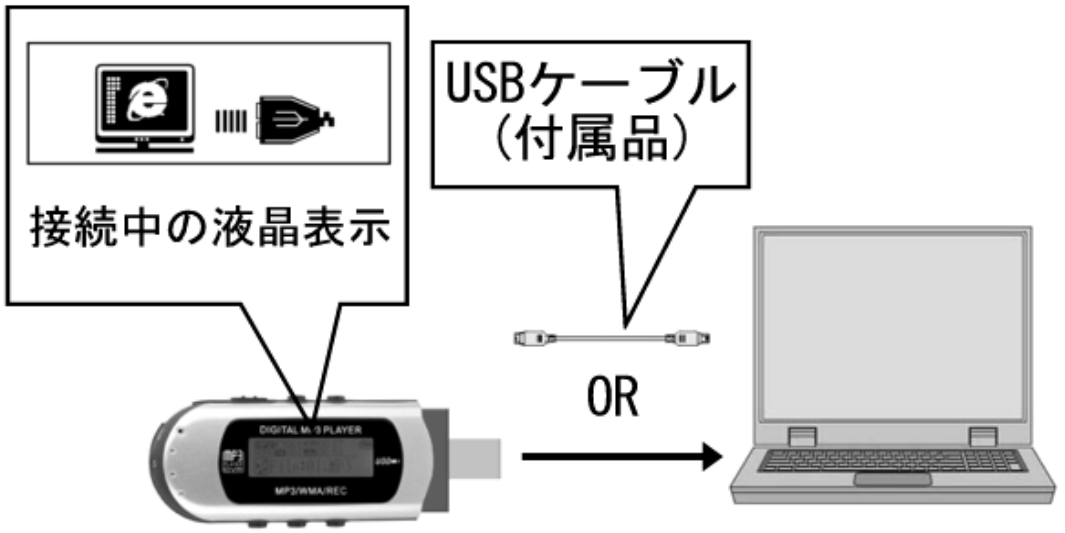
⑪ 電池カバー

パソコンとの接続とインストール

❑ パソコンと接続する

本体に電池を装着し、本製品を直接または、付属の USB ケーブルを使用してパソコンの USB ポートと接続してください。

※Windows98SE をご利用の場合はドライバのインストールが必要となりますので、次ページに記載の「ドライバのダウンロードサイト」を参照してください。



1. プレーヤーに電池を装着します。

2. プレーヤーの USB キャップをはずし、パソコンの USB ポートと接続、または付属の USB 延長ケーブルを使用して接続します。

■　Windows ME / 2000Pro / Xp / MacOS の場合

パソコンと接続することで、自動的に「リムーバブルディスク」として認識されます。

※Windows 98 SE をご利用の場合は、ドライバのインストールが必要となります。
下記 WEB にドライバおよび　インストール手順を掲載しておりますので、ドライバをダウンロードの上、ドライバのインストールを行ってください。)

■Windows98SE 用ドライバダウンロードサイト

http://www.driver.novac.co.jp/mp3walker/MPEB101/index.html

電池残量の表示について

バッテリーの残量表示は、下記のように変わります。
残量が少なくなったときは、電池を交換してください。

※連続再生時間は、電池の品質や、再生時の音量のほかに、様々な要因により変化します。

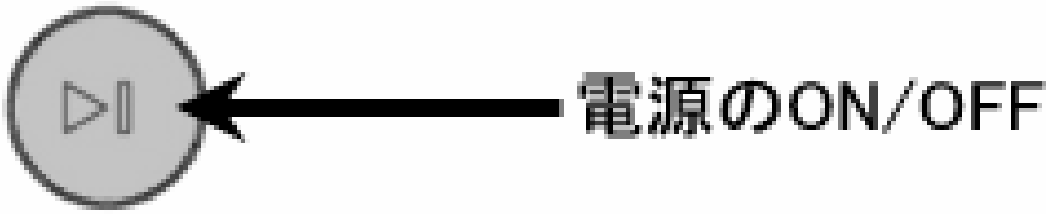
プレーヤーの電源をオン／オフする

❑ プレーヤーの電源を入れる。

液晶画面が表示されるまで、「再生／一時停止」▶I ボタンを押し続けます。
電源をオンにすると　音楽の再生画面が起動します。

❑ プレーヤーの電源を切る。

液晶画面が消えるまで、「再生／一時停止」ボタン ▶I を押し続けます。



プレーヤーのメインメニュー画面

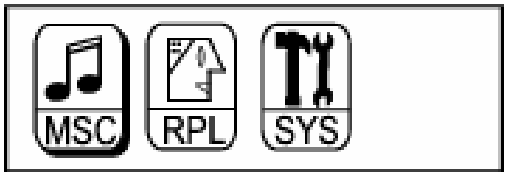
使用する目的に合わせて、メインメニューより「音楽」、「マイク録音」、「設定」メニューを切り換えてください。

操作手順

1. 「電源ボタン」 ▶I で電源を入れ、「メニューボタン」M を長押しします。
2. 「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、各メニューを選択します。
3. メニューの選択後、「決定ボタン」▶I を押します。

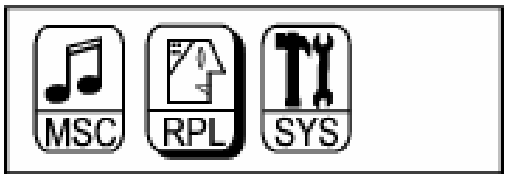
- **音楽モード** P.22

プレーヤーでパソコンから転送した音楽ファイルの再生をするときに選択します。



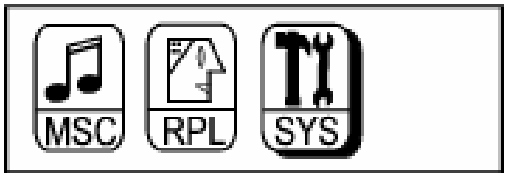
- **マイク録音モード** P.24

内蔵マイクを利用して、会議や会話などの音声を録音するときに選択します。



- **プレーヤー機能設定モード** P.39

プレーヤーの各機能設定を行うときに選択します。



パソコンから音楽ファイルを転送する

プレーヤーに音楽ファイルを転送する前に、音楽CDから音楽をリッピングしてパソコンに取り込んでください。

※注；音楽ファイルを転送するには、Windows XP および 2000 では、Administratorまたはコンピュータ管理者権限ユーザーでWindowsにログインする必要があります。

※著作権保護機能(DRM)付音楽ファイルは、再生できません。

1. ご利用のリッピングソフト、または Windows Media Player、i-Tuneなどを利用して、音楽CDからMP3形式、または WMA形式の音楽ファイルを作成します。

- 音楽ファイルの作成方法は、お手持ちのリッピングソフトの取り扱い説明書、または 弊社WEBサイトをご覧ください。

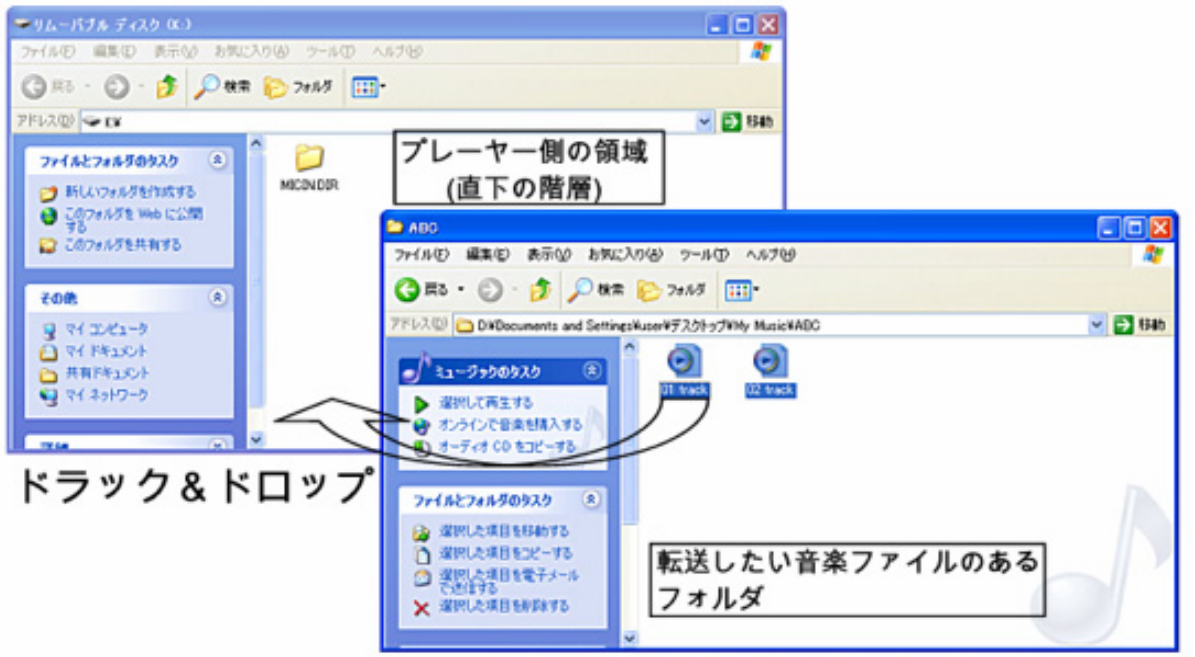
■Windows Media Playerを使用して、WMAファイルの作成
http://www.driver.novac.co.jp/mp3walker/cd2wma.html

■i-Tuneを使用してMP3ファイルを作成
http://www.driver.novac.co.jp/mp3walker/cd2mp3.html

2. プレーヤーのUSB端子に付属のUSBケーブルを接続し、パソコンと接続します。

接続することで、「リムーバブルディスク」として自動的に認識されます。**(P.16参照)**

3. 「マイコンピュータ」上に認識された、「リムーバブルディスク」を開き、転送したい音楽ファイル、または、フォルダをドラック＆ドロップします。(最大 5 階層まで)
※「リムーバブルディスク」内に存在する「MICIN.DIR」フォルダは、マイク録音時に録音したファイルの保存先となります。



4. ファイルの転送が終わりましたら、タスクバーの「ハードウェアの取り外しアイコン」をクリックし、「USB大容量記憶装置デバイスを安全に取り外します」をクリックして、プレーヤーをパソコンから取り外します。

5. プレーヤーの液晶画面が表示されるまで、「再生／一時停止ボタン」⏯ を押し続け、プレーヤーの電源を入れてください。

6. もう一度「再生／一時停止ボタン」⏯ を押すと音楽ファイルの再生が始まります。

※音楽ファイルの再生手順は、 P.22～ を参照

『参考』

リッピングとは…

音楽CDから音楽ファイルをパソコンに取り込みことを“リッピング”といいます。
音楽CDからMP3またはWMA形式の音楽ファイルを作成するためには、最初に音楽CDの音楽トラックをパソコンに取り込む必要があります。
取り込みには、CD-ROMドライブと別途リッピングが可能なソフトウェア（Windows Media Player、i-Tuneなど)が必要となります。

著作権をお守りください

本製品で記録したものを私的な目的以外で、著作権者および他の権利者の承認を得ずに複製、配布、配信することは著作権法
および国際条約の規定により禁止されています。
市販の音楽CD などを著作者の許諾無しに複製することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。

- 個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データを権利者の許諾無しに第三者に配布することはできません。
- 個人で楽しむ目的で録音した音楽データを、権利者の許諾無しに故意にインターネットで配布することは、著作権の「公衆送信権」「送信可能化権」に抵触する可能性があり、その場合処罰の対象となりますのでご注意ください。

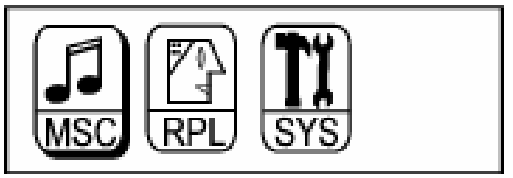
音楽ファイルを再生する

パソコンから転送した音楽ファイルを再生します。

操作手順

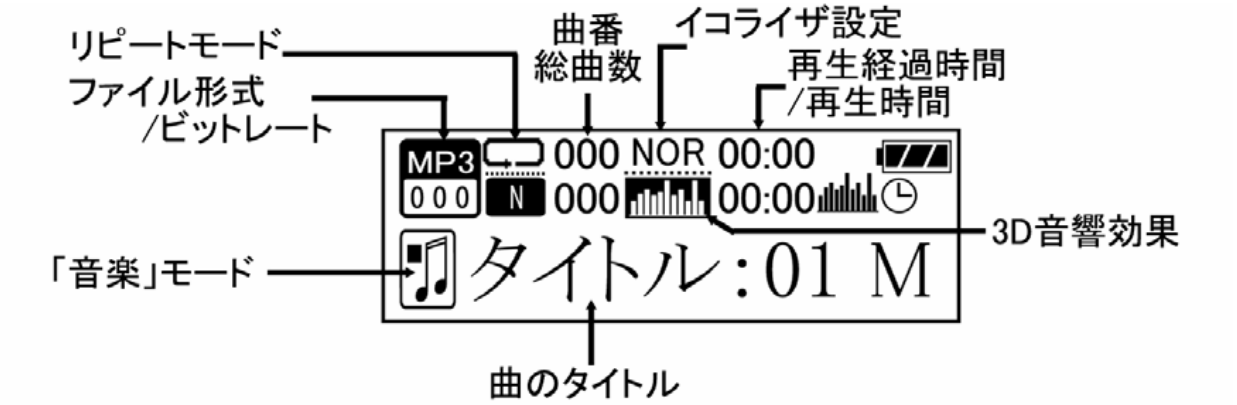
1. プレーヤーの電源を入れるか、または 「メニューボタン」M を押し、メインメニューより「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で「音楽(MSC)」モードを選択して、「決定ボタン」▶| を押します。

■「音楽」モードの選択メニュー画面



2. 再生したい音楽ファイルを「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+で選択して、「決定ボタン」▶| を押すことで、音楽の再生が始まります。

■「音楽」モード画面（通常再生時）の液晶画面の表示内容



再生時の基本操作

再生中のファイルを一時停止する

1. 再生中に「再生一時停止ボタン」▶I を押します。

停止する

1. 再生中の曲を一時停止後、「メニューボタン」M を長押し、メニューモードへ移動することによって、曲を停止します。

前後のファイルにスキップする

1. 再生中に、「カーソルボタン」−◀◀ または、▶▶+ を押すことで、次のファイルへスキップします。

再生中のファイルを「早送り」または「巻き戻し」をする

1. 再生中に、「カーソルボタン」−◀◀ または、▶▶+ を長押しすることで、再生中のファイルを「巻き戻し」または「早送り」ができます。

再生中の音量を調整する

1. 再生中に、「R/Vボタン」R/V を押し、「ボリューム」画面を表示させます。
2. 「ボリューム画面」の表示中に、「カーソルボタン」−◀◀ または、▶▶+ を押すことで、音量が上下します。

マイク録音を使う

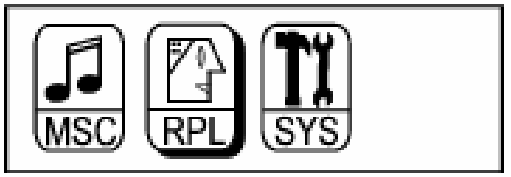
内蔵マイクロホンを使用して、会話を録音することができます。
(マイク録音は、IMA ADPCM形式　サンプルサイズ 4Bit　サンプリングレート8KHｚ　ビットレート 32kbpsで録音を行います。)
なお、録音可能時間は、メモリー残量、電池の残量などによって異なります。

❑ 録音する

操作手順

1. プレーヤーの電源を入れ、「メニューボタン」M を長押しし、メインメニューより、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で「マイク録音(RPL)」モードを選択して「決定ボタン」▶| を押します。

■「マイク録音」モードの選択メニュー画面



2. 「R/Vボタン」R/V を長押しすると、録音が開始されます。

(または、「音楽」モードの状態から、「R/Vボタン」R/V を長押しすることで、直接録音を開始することもできます。)

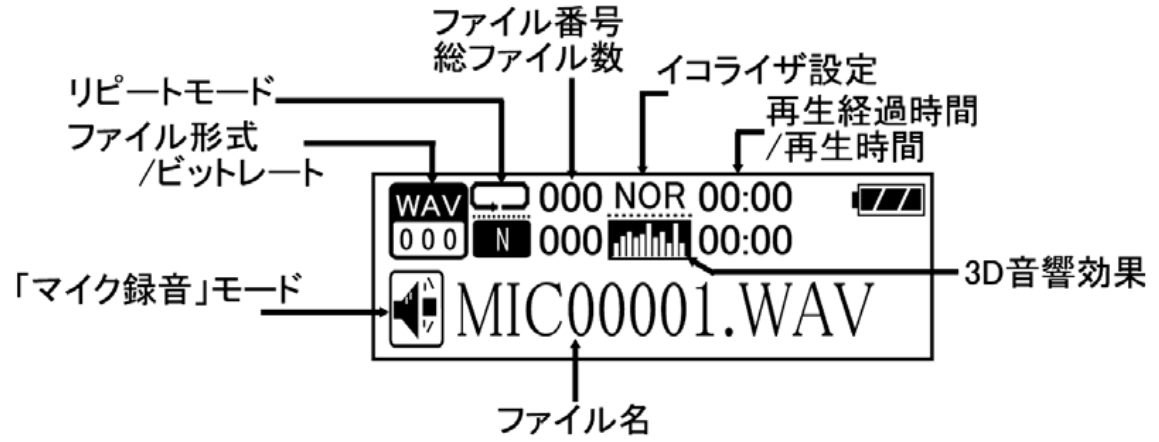
○ 録音の停止

「M ボタン」M を押すと、録音を停止します。

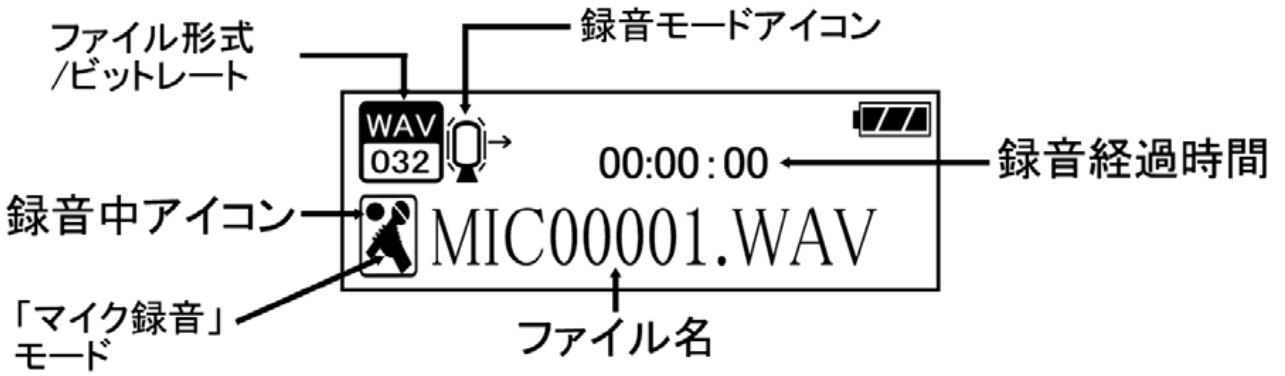
❑ 録音の一時停止と再開

録音中に「再生/一時停止ボタン」▶| を押すと、録音を一時停止します。再度、「再生/一時停止ボタン」▶| を押すと、録音を再開します。

■「マイク録音」（通常再生時）の液晶画面の表示内容



■「マイク録音」（録音時）の液晶画面の表示内容



❑ 録音したファイルを再生する

マイク録音で録音したファイルの再生は、マイク録音モードで行います。
「メニューボタン」M で、「マイク録音」モードへ切り換えたあと、「再生/一時停止」ボタン ▶| を押すと、再生がはじまります。

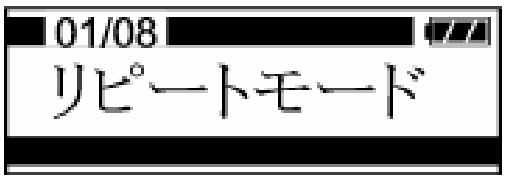
その他、ファイルの一時停止、停止、前後のファイルへのスキップなどの操作については、 **P.23** を参照ください。

再生中の各種機能を使う

❑ リピートモードを変更する

操作手順

1. 音楽ファイル、または、録音ファイルの再生中に「メニューボタン」M を押し、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「リピートモード」メニューを表示させ、「決定ボタン」▶| を押します。



2. 「リピートモード」メニューを表示後、さらに「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ を押し、各モードを選択して「決定ボタン」▶|を押すことでリピートモードを変更します。

- **ノーリピート**

すべての音楽ファイル、または、録音ファイルを順番に一度だけ再生します。

- **リピートワン**

1つの音楽ファイル、または、録音ファイルを繰り返し再生します。

- **全部リピート**

すべての音楽ファイル、または、録音ファイルを繰り返し再生します。

- **全部ランダム再生**

すべての音楽ファイル、または録音ファイルをランダムに 1回再生します。

- **Dir Repeat**

1つのフォルダ(階層)内の音楽ファイル、または、録音ファイルを 1回再生します。

- **Dir All Repeat**

1つのフォルダ(階層)内の音楽ファイル、または、録音ファイルを繰り返し再生します。

- **Dir Random All**

1つのフォルダ(階層)内の音楽ファイル、または、録音ファイルをランダムに 1回再生します。

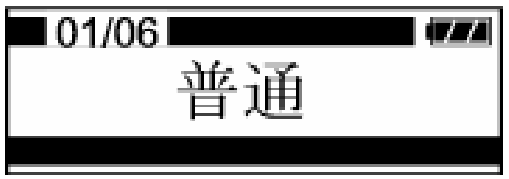
❑ イコライザの設定を変更する(音楽モードのみ)

イコライザの設定は、「音楽」モードのときのみ機能し、お好みの音響効果をお楽しみいただけます。

操作手順

1. 音楽ファイルの再生中に「メニューボタン」M を押し、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「イコライザ」メニューを表示させ、「決定ボタン」▶I を押します。

2. 「カーソルボタン」 ◀◀ または、▶▶+ で、「普通」、「ポップ」、「ロック」、「クラシック」、「ジャズ」、「ベース」、の6つのモードからお好みのモードを選択します。



3. お好みのモードを選択したら、「決定ボタン」▶I を押すと、音響効果を変更できます。

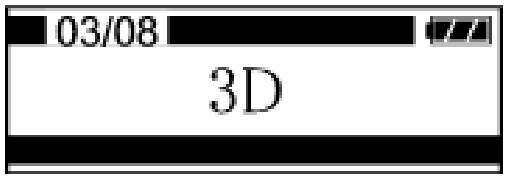
❑ 3D音響効果を使用する(音楽モードのみ)

3D音響効果は、「音楽」モードのときのみ機能します。

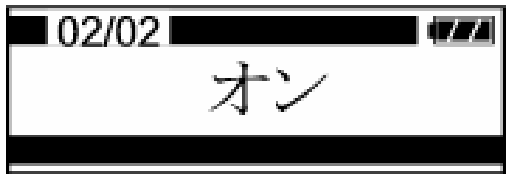
※音楽ファイルは、MP3形式のみ機能します。WMA形式では、この機能はご利用いただけません。

操作手順

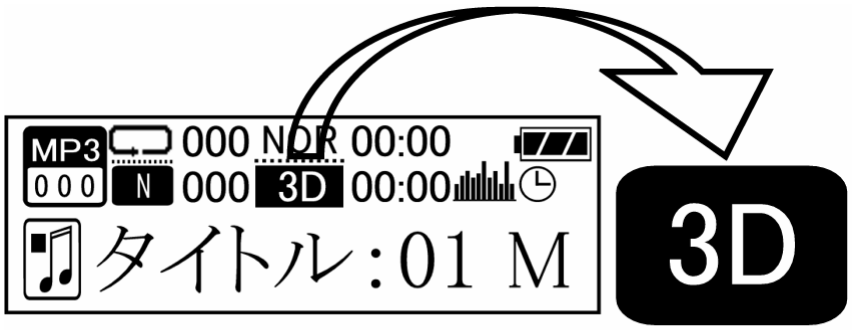
1. 音楽ファイルの再生中に「メニューボタン」M を押し、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「3D」メニューを表示させ、「決定ボタン」▶| を押します。



2. 「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「オン」または、「オフ」を選択します。



3. モードを選択したら、「決定ボタン」▶| を押すと、3D音響効果を変更できます。
3D効果「オン」の時は、液晶画面に　「3D」の表示が出ます。



❑ 再生スピードを変更する

再生スピードを変更することで、音楽や会話を聞き取りやすくすることができます。
再生スピードは、0.67倍から1.33倍まで、5段階で調整することができます。

※音楽ファイルは、MP3形式のみ機能します。WMA形式では、この機能はご利用いただけません。

操作手順

1. 音楽ファイルまたは　録音ファイルの再生中に、「メニューボタン」M を押し、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「再生スピード」メニューを表示させ、「決定ボタン」▶I を押します。

2. 「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「1.00倍」～「0.80倍」までの、の5段階のモードからお好みのモードを選選択します。

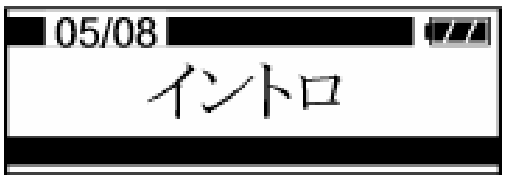
3. お好みのモードを選択したら、「決定ボタン」▶I を押すと、再生スピードを変更できます。

❑ イントロ再生を使用する

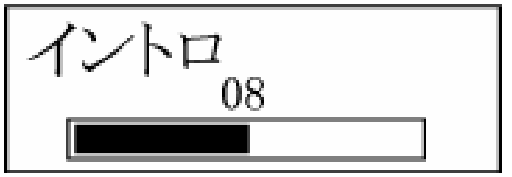
イントロ再生を使用することで、音楽ファイルや録音ファイルの先頭部分のみを再生することができます。

操作手順

1. 音楽ファイルまたは　録音ファイルの再生中に、「メニューボタン」M を押し、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「イントロ」メニューを表示させ、「決定ボタン」▶| を押します。



2. 「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「1秒」～「15秒」までの、1秒刻みで15段階のモードからお好みのイントロ再生時間を選択します。



3. お好みのモードを選択したら、「決定ボタン」▶| を押します。
4. 再生中に「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ を 1度押すとイントロ再生が開始されます。

○ イントロ再生の解除

イントロ再生中に「再生/一時停止」ボタン ▶| を押すとイントロ再生を、解除します。

❑ グラフィックモーション表示を変更する

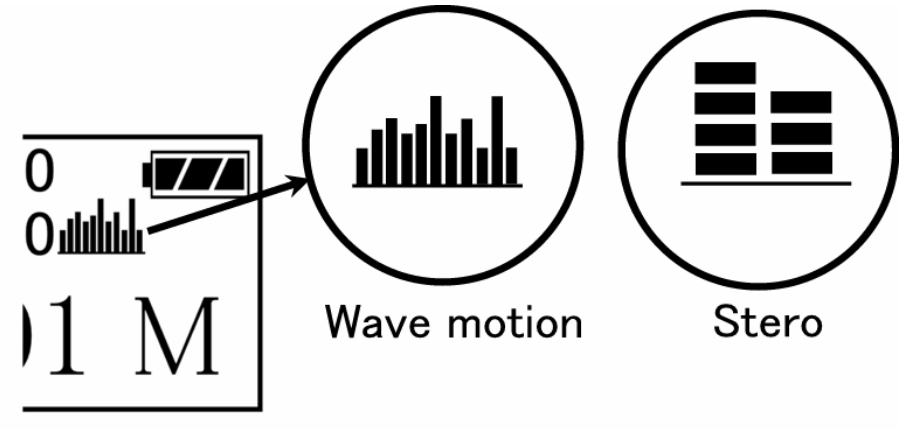
液晶表示の音量レベルのモーション表示を変更することができます。

操作手順

1. 音楽ファイルまたは　録音ファイルの再生中に、「メニューボタン」M を押し、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「Display」メニューを表示させ、「決定ボタン」▶I を押します。

2. 「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「オフ」、「Wave Motion」、「Stereo」の3つのモードからお好みのモードを選択します。

3. お好みのモードを選択したら、「決定ボタン」▶I を押すと、グラフィックモーションの表示を変更できます。



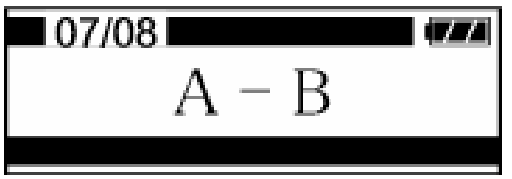
「オフ」を選択した場合は、グラフィックモーション表示はされません。

❑ 区間リピートを使用する

音楽ファイルや録音ファイル内のお好みの区間を指定し、繰り返し再生を行うことができます。

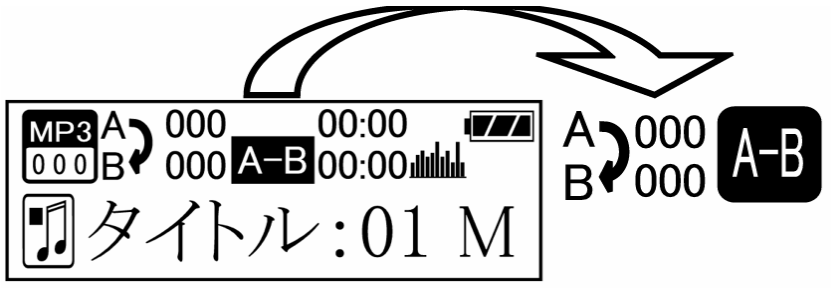
操作手順

1. 音楽ファイルまたは　録音ファイルの再生中に、「メニューボタン」M を押し、「カーソルボタン」◀◀- または、▶▶+ で、「区間リピート」メニューを表示させ、「決定ボタン」▶‖ を押します。



2. 再生中のファイルの繰り返し再生を行う先頭部分で、「R/Wボタン」R/W を一度押します。

3. 繰り返し再生を行う区間の最終部分で、再度「R/Wボタン」R/W をもう一度押すと、指定した区間が繰り返し再生されます。
区間リピート中は液晶画面に　A-Bアイコンが表示されます。



○ 区間リピートの解除

区間リピート中に、「カーソルボタン」、「R/Vボタン」のいずれかを押すと、区間リピートを解除します。

❑ ファイルを参照する。

プレーヤー内に保存した音楽ファイルを指定して、再生や、ファイルの削除を行うことができます。

操作手順

1. 音楽ファイルまたは　録音ファイルの再生中に、「メニューボタン」M を押し、「カーソルボタン」 ⏮ または、 ⏭ で、「ファイルを参照」メニューを表示させ、「決定ボタン」⏯ を押します。

2. 「カーソルボタン」 ⏮ または、⏭ で、フォルダ内の「ファイル」を移動でき、ます。「決定ボタン」⏯ を押すことで、選択した曲を再生できます。

（※画像は参考例です。ファイルの保存の仕方や階層によって表示は異なります。）

3. 「メニューボタン」 M を押すと、1つ上の階層に移動することができ、」2.と同様に「決定ボタン」⏯ を押すことで、選択したフォルダに移動、または、音楽ファイルを再生することができます。

（※画像は参考例です。ファイルの保存の仕方や階層によっ

て表示は異なります。）

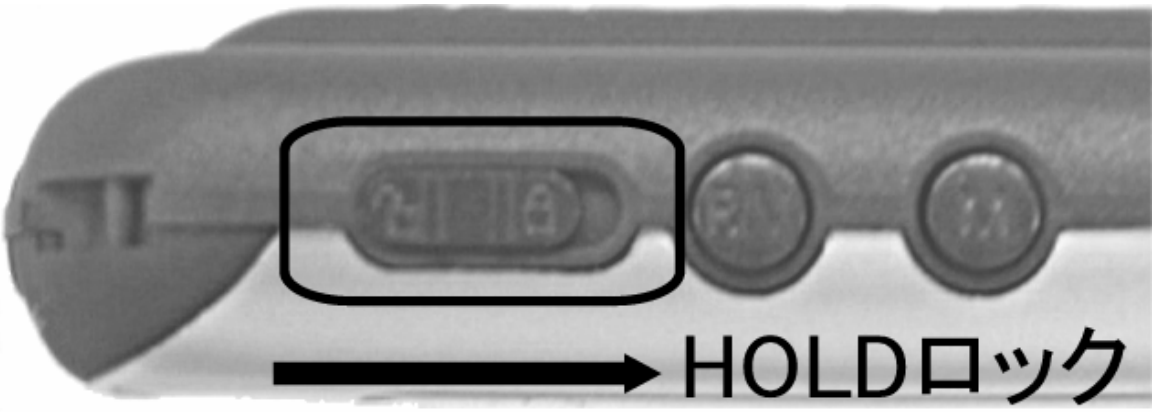
4. 「ファイル」を指定して、「R/Vボタン」 R/V を押すと選択したファイルを削除するメニューが表示されます。

5. 「カーソルボタン」 ◀◀ または、▶▶+ で、「いいえ」または「はい」を選択することができ、「はい」を選択して、「決定ボタン」▶| を押すと選択したファイルを削除します。

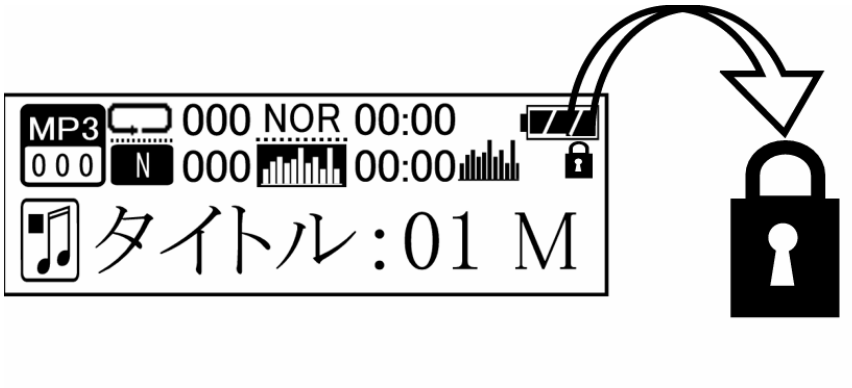
ホールド（HOLD）機能

ホールド機能をオンにすることによって、電源のオン以外のプレーヤーの再生中のボタン操作および、プレーヤーへのファイルの転送、消去等　のすべての機能の使用を禁止します。

本体上部のHOLDスイッチは矢印方向に動かすと、ロック状態になります。



「HOLDスイッチ」がロック状態の時は　液晶画面に　カギのアイコンが表示されます。

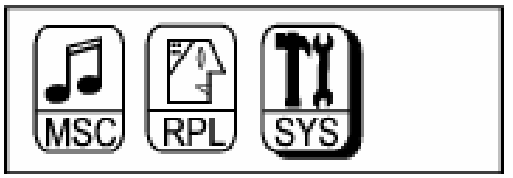


プレーヤーの各種設定を変更する

液晶表示のコントラスト、言語などのいろいろな設定を変更することができます。

「設定」メニューの起動

プレーヤーの電源を入れ、「メニューボタン」M を長押しし、メインメニューより、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「設定」を選択し、「決定ボタン」▶| を押します。



❑ 省エネ設定

プレーヤーで、自動的に電源を「オフ」する機能を設定し、バッテリーの消費を抑えることができます。

操作手順

1. 「設定」メニューより、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「省エネ設定」を選択し、「決定ボタン」▶| を押します。

2. M ボタンで、表示のカーソル位置を移動し、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、各項目への「レ」マークを入れたり、電源をオフにするまでの時間を設定します。

「Auto Off」に「レ」マークを入れると、電源オフ機能を有効にし、**指定した時間まで無操作の状態場合**に、自動的にプレーヤーの電源を「オフ」にします。
時間の指定は、１分単位で指定します。

「再生中電源がいつもオン」に「レ」マークを入れると、再生中は、電源を自動的に「オフ」にしません。

3. 設定が終わりましたら、「決定ボタン」▶| を押します。

4. すべての設定が終わりましたら、M ボタンを押し、画面を戻します。

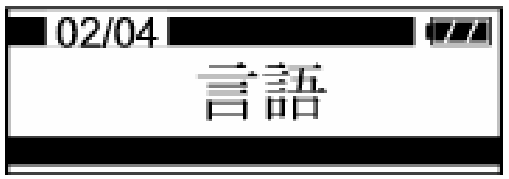
❑ 言語

本製品は　24ヶ国語に対応し、液晶表示の言語を変更することができます。

【対応言語】
英語、中国語(大陸)、中国語(台湾)、チェコ語、デンマーク語、フィンランド語、フランス語、ドイツ語、ギリシャ語、ハンガリー語、イタリア語、日本語、韓国語、ノルウェー語、ポーランド語、ポルトガル語、ロシア語、スペイン語、スウェーデン語、トルコ語、ウクライナ語、オランダ語、アラビア語、タイ語　の以上、24カ国

操作手順

1. 「設定」メニューより、「カーソルボタン」⏮ または、⏭ で、「言語」を選択し、「決定ボタン」⏯ を押します。



2. 「カーソルボタン」⏮ または、⏭ で、表示する言語を選択します。

3. 表示する言語を決めたら、「決定ボタン」⏯ を押します。

4. 設定が終わりましたら、M ボタンを押し、画面を戻します。

❑ 表示設定

液晶表示の　コントラストと、バックライトの点灯時間を調整できます。

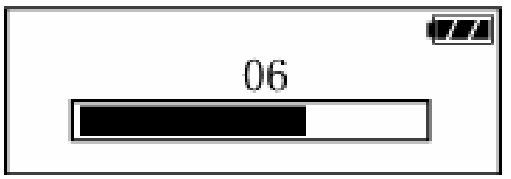
操作手順

1. 「設定」メニューより、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「表示設定」を選択し、「決定ボタン」▶| を押します。

2. 「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「コントラスト」、または「バックライト」を選択し、「決定ボタン」▶| を押します。

- **コントラストの調整**
  「カーソルボタン」◀◀ または、

  ▶▶+ で、「コントラスト」を調整することにより、表示の明るさを調整できます。



- **バックライトの調整**
  「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「バックライト」の点灯時間を調整できます。

バックライトの点灯時間は、以下の設定が可能です。

「オン」-------常時点灯
「オフ」-------常時消灯
「1～9Sec」 点灯時間を1秒～9秒までの間で指定できます。

3. 設定を決めたら、「決定ボタン」▶| を押します。
4. すべての設定が終わりましたら、M ボタンで、画面を戻します。

❑ システムツール

「システムツール」では、プレーヤー内の「ファイルの削除」、「フォーマット」、プレーヤー本体の「リセット」(出荷状態に戻す)、作業や、「システム情報」の確認ができます。

操作手順

「設定」メニューより、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「システムツール」を選択し、「決定ボタン」▶| を押します。

サブメニューより、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、下記各項目を選択し、「決定ボタン」▶| を押します。

○ ファイル削除

プレーヤー内のディレクトリを指定して、不要になった「ファイル」を削除できます。

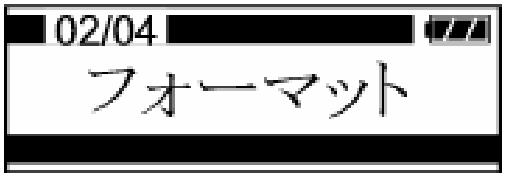
1. 「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、プレーヤー内のフォルダを指定し「決定ボタン」▶| を押す作業を繰り返しながら、不要になったファイルのあるディレクトリまで移動し、不要なファイルを指定して、「決定ボタン」▶| を押します。

2. 「ファイル削除」の確認画面が表示されますので、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「はい」または、「いいえ」を選択して「決定ボタン」▶| を押してください。ここで、「はい」を選択して「決定ボタン」▶| を押すと、ファイルは削除されます。

3. 元のメニューに戻る場合は、M ボタンを繰り返し押します。

○ フォーマット

プレーヤー内のデータをすべて消去し、初期化を行います。



初期化の方法は、「クイック」、「完成」の2つの方法から選択できます。
「クイック」-----　クイックフォーマット
「完成」-----　通常フォーマット

1. 「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「クイック」または「通常」のいずれかを選択し、「決定ボタン」▶| を押します。

2. 確認画面が表示されますので、「カーソルボタン」◀◀ または、▶▶+ で、「はい」または、「いいえ」を選択して「決定ボタン」▶| を押してくださ

い。ここで、「はい」を選択して「決定ボタン」▶| を押すと、フォーマットが開始されます。

※初期化した場合でも、「MICIN.DIR」フォルダは自動的に生成されます。

3. 元のメニューに戻る場合は、M ボタンを押します。

○ リセット

プレーヤーに設定したすべての設定を破棄し、「工場出荷状態」に戻します。

1. 「決定ボタン」▶| を押すと、「はい」または「いいえ」の確認メッセージが表示されます。

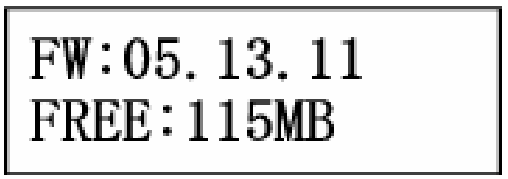
2. 「カーソルボタン」|◀◀ または、▶▶|+ で、「はい」を選択し、「決定ボタン」▶| を押すと、本体を「工場出荷状態」にリセットします。

3. 元のメニューに戻る場合は、M ボタンを押します。

○ システム情報

プレーヤー本体の　ファームウェアバージョン、記憶領域の空き容量などの情報の確認ができます。

※ファームウェアの書き換え機能はありません。



（例）

困った時のFAQ

Q1.　パソコンに接続しても認識されない。

A1.　まず、以下のとこをご確認下さい。

1. パソコンとプレーヤーを付属のUSBケーブルで正しく接続されていることをご確認下さい。
2. 接続するUSBポートの位置を変更して、接続してみて下さい。
3. パソコンのUSBポートが正しく動作していることをご確認ください。

以上をご確認いただき改善が見たれない場合は、サポートセンターまでお問い合わせください。

Q2.　WMAファイルを再生すると､「再生権限がない」と表示される。

A2.　　ファイルを再生できるコンピュータの台数を越えた、または、ライセンスを受けていない著作権管理機能付き音楽ファイルの場合は、本製品での再生はできません。

Q3.　音楽ファイルを転送してもタイトル名や、曲名などの表示がされない。

A3.　本製品は音楽ファイルに含まれる「ID タグ」という情報をもとに、タイトル名や曲名などを表示します。そのため「ID タグ」情報のない音楽ファイルについては、これらの情報は表示されません。

Q.4　音楽CDのアルバムに収録されている曲順に再生できない。

A.4.　本製品は音楽ファイルを本製品に転送した順番で再生を行いますので、再生したい曲順で本製品にファイルを転送してください。

Q5.　本体のフォーマット機能を使用せず、Windows 上でフォーマットすることはできますか？

A5.　Windows 上からのフォーマットも可能ですが、必ず FAT16 形式でフォーマットを行ってください。

Q6.音楽ファイルを転送したが、「音楽ファイルがない」と表示される。

A6.　本製品で再生可能なファイル形式(MP3,または　WMA 形式)以外のファイルを転送したものと考えられます。

転送した音楽ファイルの形式を確認してください。

Q7.　ファイルを転送しようとすると、「書き込み禁止になっています。」とエラーメッセージが表示され、ファイルの転送ができない。

A7.　「HOLD」スイッチが「オン」の状態になっているものと考えられますので、「HOLD」スイッチの状態を確認してください。

製品保証とユーザーサポート

1.　保証書について

・　この製品には保証書が添付されています。所定事項の記入および記載内容をお確かめの上、大切に保存してください。

・　お買い上げ店とご購入日の記入がない場合は、お買い上げ票（レシート）を必ず一緒に保存してください。

・　保証期間は使用の有無に関わらず、お買い上げ日より１年間です。

2.　ユーザーサポートについて

・　調子が悪いときはまずチェックを

調子が悪いときはまずこの説明書または 弊社WEBサポート情報をもう一度ご覧になって調べてください。

株式会社ノバック
WEBサイトURL:　　http://www.novac.co.jp/

・　それでも具合の悪い場合はサービスへ

ノバックサポートセンターあるいは、お買い上げ店にご相談ください。

修理をお申込の場合は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

問合せ先

本製品本体（アプリケーションを除く）およびマニュアルに対するお問い合わせは、下記へお願いいたします。

住所 ：
〒113-0033
東京都文京区本郷3-38-1 本郷イシワタビル5F
株式会社 ノバック サポートセンター
サポート専用電話 ：（03）3817－0938
受付時間 ： 月曜～金曜（祝祭日、および弊社休業日は除く）
AM10:00～PM12:00　PM1:00～PM5:00
e-mail:　users@novac.co.jp

※必ずユーザー登録（Webサイトからのオンライン手続き）をお願いします。ご登録いただけないとユーザーサポートをご提供できない場合がありますので、手続きをお願いいたします。

ユーザー登録サイト:　http://www.novac.co.jp/signup/

※お問い合わせの際には、お使いになっているパソコンの機種名/環境、不具合状況などを詳しくお教えください。

※電話がかかりにくい場合は、e-mailでお問い合わせください。

・ e-mailでのお問い合わせは、翌営業日以降の回答とさせて頂きます
・ e-mailや電話で重複してお問い合わせの場合は、その旨お知らせいただければ幸いです。

メモ

「MP3 Walker 」 ユーザーズマニュアル

発行日： 第一版 2006年6月
発行元： 株式会社ノバック
〒113-0033 東京都文京区本郷3-38-1
本郷イシワタビル 5F
MP-EB101/102
MPEB20060615JO